

松原ファミリー ニュース

住民参加のデイサービスをとおして
地域福祉の拠点づくりを



発行：NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー

〒580-0031 松原市天美北 6-446-5

TEL.072-332-3120

FAX.072-332-3186

Eメール npo@matsubara-family.org

URL <http://www.matsubara-family.org>

詳しくは
こちら！



f フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー



◆ 介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」

新年度！ 明るく、楽しく、健やかに、前向きに！

4月、新年度が始まりました。
春を告げる花々や日差しに心和む
季節ですね。デイルームでは、
春の壁面創作、ご利用者が創り彩るカレンダー、皆さ
んの洋服の模様や色あいにも春を感じます。

昨年度は『共生社会の実現を推進するための認知症
基本法』が施行され、デイハウス松原「ファミリー」
も共生社会を実現し、認知症の人が生きがいや希望を
持って暮らすことができるよう努力してまいりました。
ご利用者の“できる”ことをご利用者の“できる”
にあわせて支援しています。話しづらさや言い間
違いなどがあっても否定せず、ご自分の言葉で表現さ
れた内容を汲み取り、コミュニケーションを楽しむこ
とが大切だと考えて支援しております。さりげない支
援がご本人の生きがいや希望、意欲につながります。

新年度

今年度も、ご利用者の皆さんのが笑顔満開になる
よう、スタッフ一同、チームで頑張ってまいりま
す。ホームページの「松原ファミリーのブログ」
には、ご利用者はもちろんスタッフやボランティ
アさんの生き生きした活動、日常の様子を掲載し
ています。ぜひご覧ください。



→ こちらから



明るく、楽しく、健やかに、そして、何事も前
向きに考え、一歩ずつ努力していくことが、大
切なご利用者へのより良いケアに繋がっていきま
す。魅力あるデイサービスを維持することは、一
人ではできません。新年度も、ご利用者、スタッ
フ、関係者の皆さんとともに創り、歩み続けてま
いります。

今後ともご協力ご指導をお願いいたします。

春の訪れ満開の梅！元気な笑顔も満開！



★ファミリーニュースはファミリーのホームページでも読めます！
カラーで見られます。一度のぞいてみてください。詳しくはこちらから→



みんなで「壁面製作」

男性のご利用者は、お雛様・お内裏様・ひし餅・桃の花の絵に色鉛筆で色を塗り、下絵の線からはみ出さないように丁寧に仕上げてくれました。

女性のご利用者は‘お花紙’で花を作ってくれました。ご利用者のFさんがスタッフと一緒に楽しくお喋りしながら花びらを優しく丁寧に一枚一枚広げていました。手先の器用さに驚かされました。

さいごに、折り紙を桃の花の形に切って、ひとり一人に‘ひなまつり’と書いてもらいました。その花をご利用者で一番背が高いAさんが全体のバランスを考えて貼付けてくれました。ご利用者とスタッフが一緒に楽しく制作することができ、華やかな‘ひな祭り’完成しました！

ありがとうございました。K.O.



デイルームの日々



ブログでも紹介
しています！

「節分」は鬼退治！

今年の節分は2月2日が日曜日でしたので、月曜日に“節分”的行事を行いました。

豆まきの代わりにボードに鬼を書き‘おじゃみ’を当てて倒すというレクリエーションでした。

ボードは赤鬼2枚、青鬼2枚の4枚、それぞれ顔が書いてあります。みんなで‘鬼は外！福は内！’の声をかけ、横に4枚並べて倒したり、ドミノ倒しのように縦一列に並べて倒したりしました。

全員が笑顔で簡単に倒し、喜こばれていきました。

来年は一緒に豆まきもできたらいいなあ！

お楽しみに！ T.N.



「ラバパンでネーム(名札)作りました！」

ご利用者に通所される時のかばんに、ネーム(名札)を付けてもらおうということになり、「ラバパン(プラスティクの板)」でネーム作りをすることになりました。

イラスト選びから色塗りを一緒に行いました。

次はトースターで焼きます。トースターをのぞき込んで‘どうなるの？’‘うわあ～縮んだ！」と手に力が入って、ドキドキ感が伝わってきました。

完成したネームを渡すと‘かわいいのが出来たわ♡’とカバンにつけてくださいました。T.H.



新しい認知症観！？

『新しい認知症観』ということばを聞いたことがありますか？
新しい認知症観とは‘認知症になつたら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方’です。

ファミリーではこれからも、認知症の人の思いを聞きながら、家族や地域の人たちとともに、その思いをかなえるための活動を進めてまいります。みんなで尊厳のあるまちづくりを進めましょう！

どーなるの?
ドキドキ…

ネーム
できました！！

かわいいの
できたわ！



みんなで見守り、
見守られるまちへ



松原ファミリー
地域コンサート

地域コンサート開催しました！

このコンサートは身近な場所でコンサート気分を味わっていただくこと、地域の方々の交流をはかっていただくこと、デイハウス‘松原ファミリー’を知りいただくことなどを目的に開催しました。NPO 法人介護支援の会松原ファミリーの企画です。

2月9日(日)、当日は予報では雨だった天気も、朝から晴れています。より暖かく感じられました。

コンサートは会場参加型で、“マリンバ物語”的メンバーが演奏はもちろん、歌ありクイズありで会場を湧かせてくれました。

マリンバ、クラリネット、ピアノの演奏に、参加者の皆さん手拍子も忘れるくらい夢中で聴き入っていました。

昔懐かしの曲当てクイズあり、「ソーラン節」を踊り、「聖者の行進」を合奏し…会場が一体となり、笑顔あふれる楽しいコンサートとなりました。

“マリンバ物語”的メンバーさん、参加者の皆さん、本当にありがとうございました。C.N.



ご存じですか？ 認知症カフェ

皆さん‘認知症カフェ’をご存知でしょうか？ 認知症カフェでボランティアをされた理事から様子をお聞きしました。

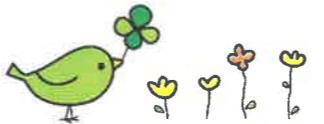
松原市では、認知症や障がいがあっても、どなたでも自由に参加できる集いの場として、下記の3カ所で月に1～2回開催されています。認知症の人も活動的に、楽しく、気がねなく過ごせる憩いの居場所になるように取り組まれています。おいしいコーヒーなどの飲み物も用意され、お菓子を食べながら、にぎやかに会話が弾んでいます。それぞれのカフェで活動内容は異なりますが、ゲーム、パズル、創作、ハンドマッサージ、ギター伴奏による歌の会なども行われています。認知症の人もご家族もどなたも、運営スタッフやボランティアさんと一緒に楽しく過ごしています。一度のぞいてみませんか。



※お問合せは松原市社会福祉協議会 (072) 333-0294へ。

- ・ぼちぼちいこカフェ（第1、3水曜日 14：45～15：45）阿保地区
- ・にこにこカフェ（第4水曜日 13：30～14：30）立部地区
- ・田井城オレンジカフェ（開催日は要問合せ）田井城地区





お知らせ・予定



春はお花見（花より団子？）
天気の良い日はお散歩を楽しみましょう！



感染性胃腸炎を広げない！

感染性胃腸炎の原因のひとつがノロウイルスです。主症状は嘔吐や下痢です。そこには大量のウイルスを含みます。感染力が強く少量のウイルスでも感染を起こします。自然界では貝類（カキ等）に存在しますが、感染者を介し、ヒトからヒトへの感染が多くなっています。

手指で扱う食品や手すり、ドアノブ、水道の蛇口、テーブル、取っ手などからの感染の他、嘔吐物が乾燥して空気感染を起こすこともあります。そのため、速やかに清掃、消毒、換気と手洗いが重要です。

《嘔吐物の処理方法》

- ① ビニール手袋、マスク、ビニールエプロン、靴カバー（ポリ袋でも可）を着用。
- ② ペーパータオル、新聞、布等で嘔吐物を覆い、外側から内へ向けて静かに拭き取る。
- ③ 汚物が残らないようしっかり拭き取り、使用したものはゴミ袋へ入れ密閉、廃棄する。
- ④ 拭き取った後の床等は50倍に薄めた家庭用漂白剤で浸すように拭く。
- ⑤ 10分後に水拭きする。
家庭用塩素系漂白剤の希釀液の作り方など
※「藤井寺保健所感染症ポータルサイト」
に動画があります。ご覧ください。→



賛助会員としてご協力ください

会員数 96 人 (2025年3月31日現在)

NPO法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
団体・法人 年会費 1口 5,000円

<郵便振替口座>

口座番号: 00920-5-158490

加入者名: 特定非営利活動法人

介護支援の会松原ファミリー

ご利用・見学・体験ご連絡ください！

利用者定員 12 名の小さなデイサービスです。
一人ひとりに寄り添ったケアが受けられます。
ご見学・体験利用随時受付しております。
事務局までお問い合わせください！

☎ 072-332-3120 まで

☆調理スタッフ募集☆

簡単な調理のお仕事です。
1日/週から勤務可能ですので
お気軽にお問合せください。
詳しくは、事務局まで。
☎ 072-332-3120



ありがとうございました！

野菜が高騰している中、“**大きな大きなキャベツ**”を一玉いただきました。そこで、皆で一緒にキャベツのレシピを考えました。「やっぱり、お好み焼きやなあ！」と声が揃いましたが、豚肉がなかったのでキャベツ焼きに変身！ 焼きたての「キャベツ焼き」はとても美味しく、会話もはずみ、楽しい時間になりました。
ありがとうございました。T.H.



編集後記

私事ですが、中学校の同窓会に行ってきました。お互い「どちら様？」と言いたいような変貌ぶりながら懐かしい話に賑やかなひとときでした。最後は音楽の時間に原語で習ったベートーベンの「第九」を大合唱。うん十年経っても口が覚えていてピックリです。たくさん喋って笑って歌って、翌朝は声がかすれていてまたピックリ。喉も日頃から鍛えることが大切だなあと実感した同窓会でもありました。K.O.